

令和4年度下水道事業会計決算

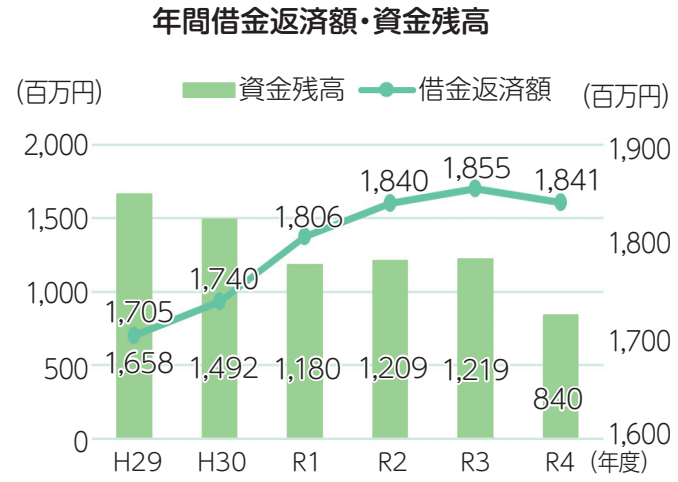
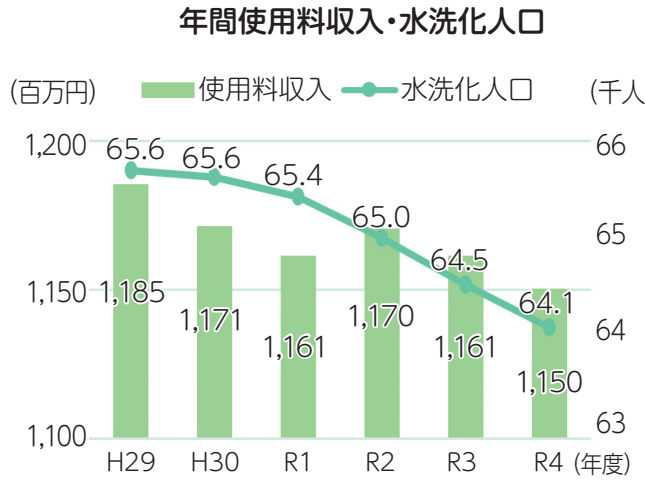
閩(市)下水道課 下水道業務係

下水道は、快適な市民生活に必要な公共施設です。また、下水道の整備により、住環境の改善や河川などの水質保全が図られています。下水道事業は下水道使用料と一般会計からの繰入金を収入として運営しています。

このたびは、令和4年度の決算状況をお知らせします。

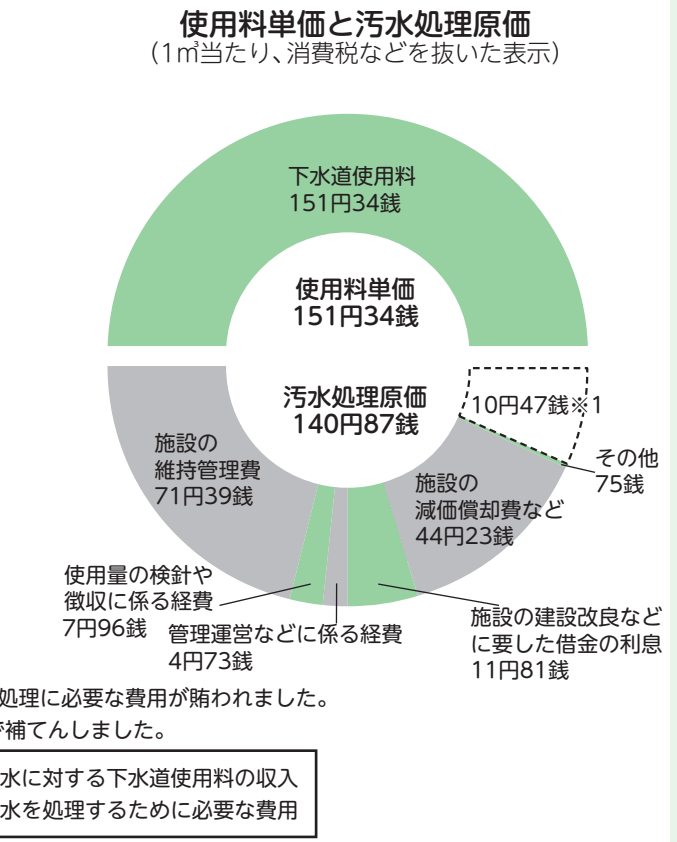
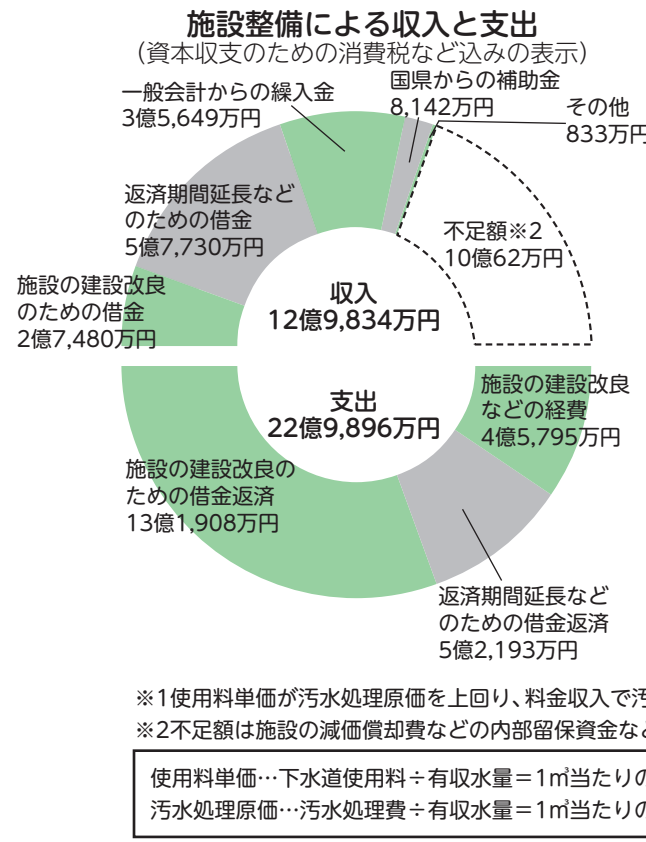
普及・汚水処理状況
下水道を整備する計画を定めている区域内で整備できている割合普及率は98.4%です。また、下水道管に接続している割合(水洗化率は94.7%です。また、下水道の接続件数は、昨年度より216件(0.7%)増えましたが、下水道へ排出させる水量は昨年度より8万8千m³(1.1%)減少しました。

財政状況(収益的収支)
収入は、下水道へ排出される水量の減少に伴い使用料が減少し、一般会計からの繰入金などにより、総額23億7,768万円となりました。一方、支出は支払利息や減価償却費の減少などにより総額22億6,244万円となり、その結果、収支は1億1,144万円の黒字となりました。



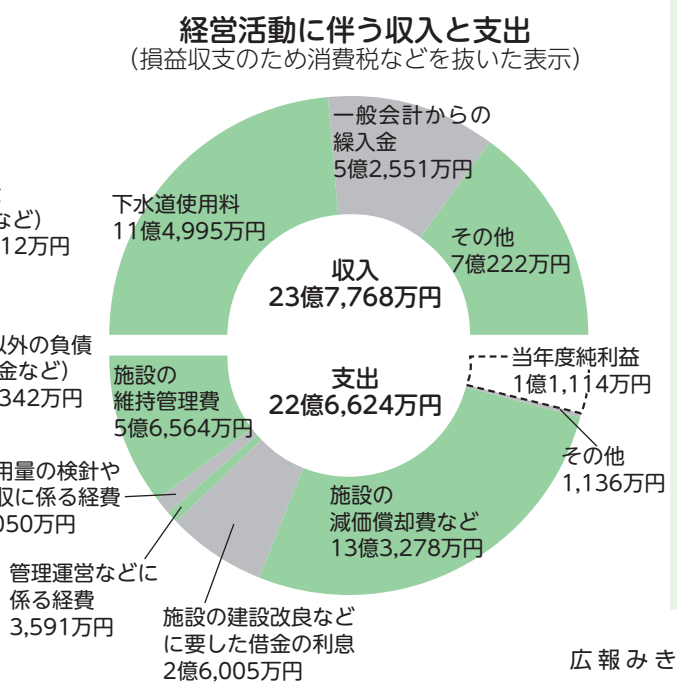
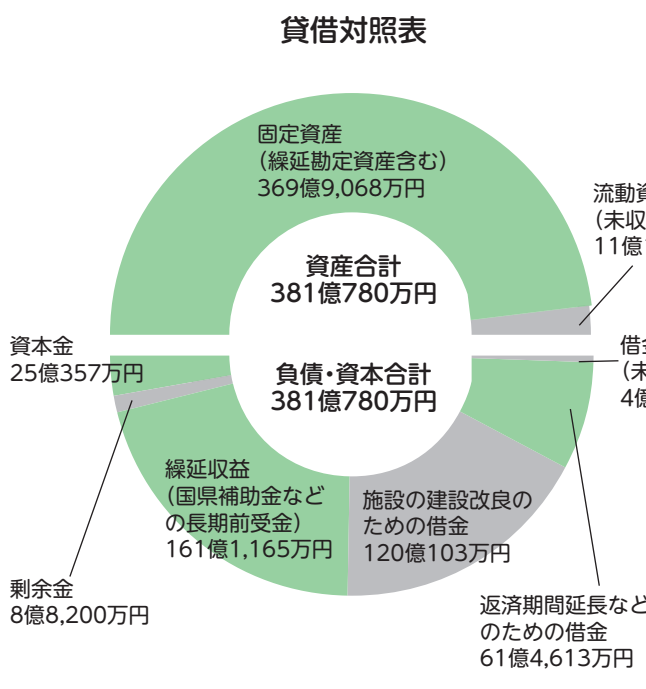
水洗化人口(下水道で汚水を処理している人口)の減少や、水回り機器の節水機能が向上し汚水量は毎年減少しているため、**年間使用料収入が減少**しています。令和2年度は新型コロナウイルス感染症による外出自粛や在宅勤務の影響で、一時的に使用料収入は増加しました。

年間の借金返済額(施設整備費の借入分)の負担が大きく、また、使用料収入の減少もあり**資金残高(運営資金)が減少**しています。今後、資金は数年以内には枯渇し、事業継続はできなくなる見込であることから、使用料の値上げなど資金確保について早急に検討していきます。



※1使用料単価が汚水処理原価を上回り、料金収入で汚水処理に必要な費用が賄われました。
※2不足額は施設の減価償却費などの内部留保資金などで補てんしました。

使用料単価…下水道使用料÷有収水量=1m³当たりの汚水に対する下水道使用料の収入
汚水処理原価…汚水処理費÷有収水量=1m³当たりの汚水を処理するために必要な費用



下水道への接続のお願い
公共下水道が整備済の区域内では、川や海を生活排水の汚濁から守るため、下水道への接続が義務付けられています。また、農業集落排水区域内についても速やかに接続することになっています。

井戸水の使用・変更には届出を
井戸水などの水道水以外の水を使用し、公共下水道や農業集落排水に汚水を流す場合には、あらかじめ市への届出が必要です。また、すでに届出をしている方も次の変更がある場合には市への報告が必要です。

上下水道料金の支払い猶予措置
物価高騰などに伴い、一時的に上下水道料金の支払いが困難になった方の支払いを猶予します。

申請方法 (市)水道お客様センター
4カ月間

申請書類を送付します。

お問い合わせ先
電話 082-2010

